

間もなく夏季休業

令和3年度も7月を迎え、22日からは夏季休業に入ります。4月からの3ヶ月では緊急事態宣言期間があり、当初予定していた行事が中止・延期されるなど、子どもたちの学校生活へも多くの影響がありました。また、宣言期間中での札幌市等への移動自粛から、耕心寮生については1ヶ月以上の間、自宅へ戻れないという状況もありました。しかし、このような状況下においても感染防止対策を十分に行い、定通体連大会が行われ、バスケットボール部、女子バドミントン部、バレーボール部が旭川市で行われた全道大会へ出場しました。また、意見発表大会や壮行会をリモートで行うなど、農業クラブ執行部員の様々な工夫も見られ、大きな成長も見られました。

【緊急事態宣言期間中の高校における対応の具体】

①リモート学習の実施 ②継続的な開寮 ③集会等のリモート対応 ④往来自粛地域での懇談会延期
『子どもたちの健康・安全』『学びを止めない学校』を重点とし、宣言期間中には上記①～④について対応しました。各事項様々な課題が見つかったことも事実です。今後、それぞれに対し評価し、工夫や改善を行い子どもたちの学びがより一層充実するよう取り組んでいきます。

宿泊研修(1年生)を終えて

『主体的に学ぶ、継続する、実行する、規律を守る、傾聴する、協働する』を目的に、6月23日(水)～25(金)、森町にある北海道の研修施設「ネイパル森」で宿泊研修を行いました。具体的な内容は、①ボートオリエンテーリング、②野外炊飯、③農業研修Ⅰ、④駒ヶ岳登山(雨天中止)、⑤花火レクリエーション、⑥農業研修Ⅱとなりました。研修には多くの目的が設定されていましたが、何より参加者全員が無事研修を終えたことがよかったと思います。今回の研修では日常の学校生活では得ることができない多くの経験ができたことは言うまでもありません。求められるのは、今後その経験をどう生かすかが重要ですね。高校生活がより充実することを期待します。



【感想】平山璃緒「2・3人一組で体験したボートオリエンテーリングでは、クラスメイトとの絆を深めることができたと同時に、悪天候ではありましたが、怪我無く安全に楽しむことができた良かったです。」

コンテスト入賞を目指して!

パティシエロワイヤル、どさんこワイドなど、リモートでの実施ではあるものの各種コンテストが実施されます。真高生もいくつかのチーム、個人がエントリーしています。下の写真は試作段階のものですが、素晴らしい作品に仕上がっています。いくつかの試作品を試食しましたが、原料に地域の野菜を使用したり、素材の味をさらに引き立たせるために黒ゴマを使用するなど、多くの工夫が見られるとともに試作品とは思えないほど美味しく仕上がっています。昨年同様にコンビニエンスストアでの販売や新たな企業とのコラボレーション企画となり、多くの方々に真高生の活躍を知ってもらえるチャンスとなることを期待するところです。



【7月の学校行事】

- 6日(水): 寮務委員会
- 10日(土): 農業技術検定
- 16日(金): 学校祭
- 20日(火): 寮・焼肉レク
- 21日(水): 大掃除、全校集会
- 22日(木): 夏季休業
- ～8月15日まで
製菓スクーリング
- ～7月28日まで

※国家資格・製菓衛生師の受験資格を得るため、必要な単位を取得する講習。札幌の専門学校で実施。



【定通体連全道大会結果】

○開催地: 旭川市(期間: 6月19日・20日)

・結果: バスケットボール部⇒初戦敗退 男子バレーボール部⇒優勝◎
女子バドミントン部⇒団体戦優勝◎ 女子バレーボール部⇒準優勝◎

◎=全国大会へ出場(8月に神奈川県で開催予定)

